

おかやまいんさつつうしん

URL: <http://www.opia.or.jp/> e-mail: okakumi351@yacht.ocn.ne.jp

Printing Journal Okayama

岡山県印刷工業組合 〒700-0826 岡山市北区磨屋町 10-20 磨屋町ビル 6F

2025 年 9 月発行

TEL (086) 223-6351 FAX (086) 233-6504

No. 403



牛窓ヨットハーバー（瀬戸内市）

うしまどよっとはーばー



「日本のエーゲ海」とも称される瀬戸内市牛窓地区にある、西日本でも最大級のスケールを誇るヨット専用の公営マリーナ。約 460 隻のヨットやクルーザーが停泊可能で、ここから南の島までセーリングに出かける方も多く、海の玄関としてにぎわいます。

瀬戸内海の多島美を望む丘陵には瀟洒なペンションやホテルが建ち並び、多数の大型ヨットが帆を休めている景観は、さながら異国のリゾート地のたたずまいです。

CONTENTS

令和 7 年度上期「中国地区印刷協議会」開催	2
「原研哉氏講演会」開催	3
ハイデル・フォーラム 21 第 80 回中国地区会 岡山大会 開催 / 「画像生成 AI Adobe Firefly で変わるデザインの世界」セミナー開催	5
労務問題 Q&A	6
岡山県高等学校 PTA 連合会開催 / お知らせ / 編集後記	7

令和 7 年度上期「中国地区印刷協議会」開催

＊日時 令和 7 年 6 月 20 日（金）

＊会場 鳥取市「鳥取シティホテル」

令和 7 年度上期中国地区印刷協議会が 6 月 20 日、鳥取市の「鳥取シティホテル」で開催されました。全日本印刷工業組合連合会（全印工連）からは、瀬田章弘会長、関野里美常務理事、長島文雄事務局長が出席し、中国 5 県の各県印刷工業組合から理事長・役員など総勢 36 名が集まりました。

冒頭、地元・鳥取県の田村仁美理事長より「中国地区印刷協議会では、中国地方の多くの組合員の方々と情報交換ができ、その情報をもとに事業展開を考える絶好の機会となります。今日一日、しっかり協議し、元気な一日にしてください」と開会の挨拶がありました。

続いて、中国地区印刷協議会の中本俊之会長からは「本日のレジュメには官公需とペーパーサミットの報告と記載されていますが、入札制度の改革や価格転嫁に関しては、我々組合員にとって最も重要な課題だと考えています。ペーパーサミットについては、全印工連が来年、紙のポジティブキャンペーンを開催する予定です。改めて紙という素材に向き合いたいと思います。紙の市場が縮小し続ける厳しい状況の中、組合という組織を活用し、仲間とつながることで乗り越えていきたい」と挨拶がありました。

最後に、全印工連の瀬田章弘会長から「現在、全印工連は非常に力を持っています。これは私個人の力ではなく、皆さんが良い意味で正しく団結してくださっているからこそ、さまざまな方面に働きかけができるようになってきました。これは歴代会長の時代から積み重ねられてきた成果であり、私のような若輩者でも経済産業省や外務省に出向き、政務官や課長補佐と官公需について話し合えるようになりました。経済産業省も耳を傾けてくれるようになっています。本日も皆さんのお手元に通知文の写しを配布していますが、こうしたことが可能な全印工連へと成長してきました。今後も皆さんからのご要望を受け、組合員の皆様のお役に立てるよう努めてまいります」と挨拶がありました。

長島事務局長よりお知らせがあり、官公需対策委員会内に「官公需課題解決プロジェクトチーム（PT）」を設置しました。官公需の仕様書には、著作権の無償譲渡や著作権者人格権の不行使を求める記載が見受けられます。これは、適切な知的財産権の取り扱いが一向に進んでいない現状に対する対策の一環です。

また、下請法の関連規定が 5 月に改正されました。これにより、一方的な価格決定が禁止され、中小企業がコスト上昇分を適切に価格へ転嫁できる環境が整備されました。さらに、2026 年までに約束手形による支払いが原則として禁止される予定です。これに伴い、「下請け」という用語も変更されます。

具体的には、下請事業者は「中小受託事業者」、親事業者は「委託事業者」と呼称されるようになります。施行日は令和 8 年 1 月 1 日です。

議事

- ・ 令和 6 年度収支報告並びに令和 7 年度予算案承認の件
報告のとおり承認
- ・ 令和 7 年度下期中国地区印刷協議会開催の件
令和 8 年 2 月 24 日（火）広島市で開催
- ・ 分科会討議
- ・ 分科会報告

※ 今回から、中国地区教育研修委員会の委員長に三浦副理事長が就任されました。



鳥取県工組 田村理事長



広島県工組 中本理事長



全印工連 瀬田会長



岡山県工組 三浦副理事長

「原研哉氏講演会」開催

＊日時 令和 7 年 7 月 27 日（日）

＊会場 山陽新聞社「さん太ホール」

岡山県印刷工業組合創立 70 周年、岡山県印刷関連産業協議会創立 20 周年の記念事業として、岡山市出身の世界的デザイナー・原研哉氏による講演会を、7 月 27 日（日）山陽新聞社「さん太ホール」にて開催いたしました。

本講演会は、岡山県内でデザインを学ぶ学生を招待し、デザインの重要性や実践的な知識を深めてもらうこと、また組合員企業においてデザインに携わる方々の研鑽の場とすることを目的として企画いたしました。

当日は、県内の高校 2 校、大学 6 校、専門学校 3 校から計 147 名の学生が参加。さらに組合員 47 名、一般・関係者を含め、総勢 254 名の来場者を迎えることができました。

講演のテーマは「デザイナーとはどんな仕事か」。原氏の多岐にわたるご経験をもとに、デザインの本質や社会との関わり、実務における考え方などが紹介され、参加者にとって大変有意義な時間となりました。

終了後のアンケート調査では、学生の回答率が高く、関心の高さがうかがえました。項目別調査では、満足度は 98.3% と非常に高く、ほとんどの学生が「参加してよかった」と回答しました。理解度は 93.2% で、講演内容が学生向けに構成されていたことから、「分かりやすかった」との声が多く寄せられました。特に、デザインに対する視点の広がりや、日本文化への再認識など、新たな視点を得る機会となったことがうかがえます。

講演内容は以下の通りです。

「デザイナーとはどんな仕事か」という問いは、常に自分自身に投げかけているテーマです。私は、本質を見極め、それを可視化していく仕事だと考えています。クライアントから依頼を受けた際には、そのメッセージを的確に捉え、目に見える形にしていくことが求められます。

本質をつかむのは簡単ではありませんが、そこには直感が重要だと思っています。これは勉強して身につけるものではなく、さまざまな経験を積んだ上で、直感的に本質を捉える力が養われるのです。



Morisawa Fonts

文字とつながる。世界がひろがる。

Hi, everyone
ようしく
こんにちは
Nice to meet you

Welcome

はじめまして
ようこそ
はじめまして

お願いします

Hello

よろしく

フォントの
サブスクリプションサービス



morisawafonts.com

モリサワ

たとえば、私が2002年からアートディレクターを務めている無印良品。1980年に誕生したブランドで、バブル絶頂期に「質素であること」が心地よく感じられるような生活美学から生まれました。私が引き受けた当初は、どうやってこのブランドを世界的な存在にしていこうかという局面でした。そこで、ゴージャスさではなく、ほどよい充足感をブランドの核に据えました。過剰ではない暮らし方を素敵だと感じる人々が多く存在し、そうした共感によって市場が形成されていると見極めた上で、それをどう表現するかを考えています。

私は海外で仕事をする機会も多くあります。外に出れば出るほど、日本の文化的な蓄積の素晴らしさを実感します。そこで2019年から、日本各地を旅してその魅力を発信する「低空飛行」という取り組みを始めました。毎月1回、どこかへ出かけ、スマートフォンで撮影した写真をホームページに掲載しています。岡山の後楽園、伊勢神宮、釧路湿原などを訪れました。これはビジネスではなく、個人的な研究のようなものです。日本に生まれながら、日本のことをあまり知らない自分に気づき、もっと知りたいと感じました。そこに未来の資源があるような気がしたのです。理由は分かりませんが、直感的にそう思いました。そして、その先に自分の仕事の未来があると感じたのです。

この取り組みを始めた後、日本独自の地域文化や芸術風土を感じられる現代の旅館をつくるプロジェクトで、ブランドディレクターを任されました。日本風ではなく、日本の美意識をしっかりと反映させ、世界に通用する場所を目指しています。

私が日本に注目している背景には、グローバル化の進展があります。グローバルになればなるほど、地域固有の文化や自然が輝きを増していきます。グローバルとローカルは対立する概念ではなく、むしろ一对のものです。そういう意味で、ローカルは大きな価値を持つのです。

一方で懸念しているのは、日本人が「日本音痴」になってしまっていることです。茶の湯とは何か、備前焼とは何かと問われても答えられない日本人が増えています。もしかすると、外国人の方が備前焼に詳しいかもしれません。なぜ日本人は、日本の素晴らしさにもっと目を向けないのか。もどかしさを感じます。

人類の大きな課題として、地球温暖化があります。すでに非常に深刻な段階にきています。人類に英知があれば、何らかの改善策があるはずですが。SDGsはその一つの取り組みですし、新しい産業も生まれてくるでしょう。そうした変化に対する感度を養うことが、今の若い世代にとって非常に重要だと考えています。

後援していただいた、「山陽新聞」と「テレビせとうち」には新聞掲載と夕方ニュースでとりあげていただきました。

この講演会の模様をブルーレイディスクで収録しております。

社内研修などで活用希望があれば事務局までご連絡ください。 「086-223-6351」





See the difference

最新のKODAK SONORA XTRA プロセスフリープレートは、従来のSONORA CX2と比べて視認性が2.5倍向上しています。また、有処理プレートからSONORA XTRAに切り替えることで廃棄物の削減、環境負荷の軽減にもつながります。生産性、耐刷性、耐傷性もさらに向上し、あらゆる印刷環境に対応可能な次世代プレートです。その進化は止まらない。

FUJIFILM
Value from Innovation



JetPress、それは新次元の価値を生み出す革新力。

B2サイズ枚葉型インクジェットデジタルプレス

JetPress 750S

富士フイルムグラフィックソリューションズ株式会社

ハイデル・フォーラム 21 第 80 回中国地区会 岡山大会 開催

6 月 13 日（金）、岡山市のホテルグランヴィア岡山において、ハイデル・フォーラム 21 第 80 回中国地区会 岡山大会が開催されました。今回の大会では、「まだまだ進化が止まらない！ビジネスの現場を変えるテクノロジー」と題し、日本マイクロソフト株式会社の西脇資哲（もとあき）氏を講師にお迎えし、生成 AI に関する最新動向についてご講演いただきました。

講演では、生成 AI がもたらす業務効率化や創造性の拡張について、実際の事例を交えながら分かりやすく解説されました。特に、実機を用いたデモンストレーションでは、参加者が AI の進化を肌で感じることができ、大変好評を博しました。

当日は、広島からのハイデル会メンバーに加え、岡山県印刷工業組合からも多くの方々が参加されました。参加者の皆様は、AI 技術の急速な進化とそのビジネスへの応用可能性に大きな関心を寄せられていました。

また、国別の生成 AI 活用比率に関するデータも紹介され、アメリカ・中国・ドイツでは 8 割以上の企業が活用しているのに対し、日本ではまだ 4 割強にとどまっている現状が示されました。今後の技術導入と人材育成の重要性が強調され、参加者一同、生成 AI が今後ますます成長していく分野であることを強く実感する機会となりました。

講演後の懇親会では組合員の情報交換も行われました。



「画像生成 AI Adobe Firefly で変わるデザインの世界」セミナー開催

7 月 31 日（木）、富士フィルムビジネスイノベーションジャパン株式会社 岡山ショールームにて、「画像生成 AI Adobe Firefly で変わるデザインの世界」と題したセミナーが開催されました。本イベントは、合同印刷機材株式会社が主催し、富士フィルムビジネスイノベーションジャパン株式会社が共催、岡山県印刷関連産業協議会の後援のもとで実施されました。

当日は、富士フィルムビジネスイノベーションジャパン株式会社の大森茂樹氏を講師に迎え、アドビ株式会社が提供する生成 AI ツール「Firefly」の最新動向と、今年 12 月に更新が予定されている「Firefly」のアップデート内容について詳しい解説が行われました。デザイン業界における AI 活用の可能性や、印刷現場での実践的な応用例など、参加者の関心を引く内容が盛り込まれ、非常に有意義な時間となりました。

また、岡山県印刷工業組合からも多数の参加があり、地域の印刷関連事業者が一堂に会する貴重な交流の場となりました。参加者からは、「AI によってデザインの発想が広がる可能性を感じた」「今後の業務に活かせるヒントが得られた」といった前向きな声が多く寄せられました。



労務問題



社会保険労務士 穂田 恒雄

Q 2025 年の最低賃金について教えてください。

岡山県	改正後	改正前	引き上げ額	引き上げ率
時間額	1,047 円	982 円	65 円	6.62%
	令和 7 年 12 月 1 日予定	令和 6 年 10 月 2 日		

令和 7 年 8 月 20 日、岡山地方最低賃金審議会により、全労働者に適用される岡山県最低賃金（地域別最低賃金）について審議されました。

現行の時間額 982 円を **65 円** 引き上げて、**1,047 円** に改正するよう答申がなされました。

岡山県最低賃金（地域別）としては、初の 1,000 円台の答申となります。

例年 10 月に改正されますが、**岡山県は今回 12 月 1 日の改正予定です。**

Q 最低賃金に含めない賃金は何ですか。

A 以下の手当は最低賃金に含めることができません。

- ・ 時間外労働手当（残業代）、深夜労働手当、休日労働手当
- ・ 通勤手当
- ・ 家族手当
- ・ 精皆勤手当
- ・ 結婚手当など、臨時に支払われる賃金
- ・ 賞与など、1 か月を超える期間ごとに支払われる賃金

上記にあたらない手当、例えば住宅手当等は最低賃金の計算に含めて大丈夫です。

Q 月給の方の最低賃金の計算はどのようにすればよいですか。

A 以下の計算式で、月給を時給に換算し、最低賃金額（1,047 円）と比較します。

（月給額 ÷ 1 か月の平均所定労働時間）≥ 1,047 円

【計算例】

- ・ 月給：190,000 円、住宅手当：10,000 円
- ・ 年間所定労働日数：245 日
- ・ 1 日の所定労働時間：8 時間

1 か月の平均所定労働時間：（245 日 × 8 時間） ÷ 12 か月 = 163.33…時間

（190,000 円 + 10,000 円） ÷ 163.33 時間 = **1,244 円**

↑ 1,047 円以上のため最低賃金以上になっています。

※月給額を定めるときには

- ・ 年間所定労働日数：245 日
- ・ 1 日の所定労働時間：8 時間の場合、

1 か月の平均所定労働時間：（245 日 × 8 時間） ÷ 12 か月 = 163.33…時間

163.33 時間 × 1,047 円 = 171,007 円

月給（基本給）と諸手当（最低賃金に含められるもの）で **171,007 円以上** になりますので御注意下さい。

岡山県高等学校 PTA 連合会開催

令和 7 年 8 月 5 日（火）、岡山市北区の「ピュアリティまきび」において、岡山県高等学校 PTA 連合会主催による「広報活動推進セミナー」が開催されました。本セミナーは、PTA 活動における広報の重要性を再認識し、各校の広報担当者がより効果的な情報発信を行えるよう支援することを目的としたものです。

研修Ⅱとして実施された「広告作成物ノウハウセミナー」では、岡山県印刷工業組合に講師派遣のご依頼をいただき、以下の 3 名が登壇しました。

- ・サンコー印刷株式会社 三村副理事長：「広報メディアの種類と特徴」
- ・友野印刷株式会社 友野理事：「広報活動をもっとカンタン・スムーズに」
- ・活文堂印刷株式会社 三村理事：「PTA 新聞を楽しく、効果的に作る秘訣」

それぞれの講演では、印刷業界の専門的な視点から、広報活動に役立つ実践的なノウハウが紹介されました。特に、PTA 新聞の企画・編集・発行に関するポイントについては、参加者から多くの関心が寄せられ、今後の活動に活かせる内容となりました。講演時間は約 1 時間 30 分と長丁場でしたが、終始熱心な雰囲気の中で進行了しました。

当日は、岡山県内各高等学校から PTA 関係者 94 名が参加。講演後にはグループに分かれての振り返りの時間も設けられ、講演内容の理解を深めるとともに、参加者同士の情報交換の場としても有意義な時間となりました。

講師としてご協力いただいた 3 名の皆様には、専門的かつ分かりやすいご講演を賜り、心より感謝申し上げます。



お知らせ

自由民主党 中小印刷産業振興議員連盟に、岡山県選出の参議院議員 小野田紀美氏が入会されました。石井正弘氏の退任に伴い味野理事長が小野田議員に入会のご案内をされたことによるものです。

編集後記

岡山市の天満屋百貨店で開催された「燃える闘魂 アントニオ猪木展」に出かけました。展示会場には、私が半世紀前に岡山県体育館で観戦したタイガージェットシン戦のポスターや、チャンピオンベルトのレプリカ、猪木がマットに寝そべりながら戦った名場面のパネルなどが並び、猪木ボンバイエが鳴り響く中、大変懐かしく思い出しました。

猪木の格言「元気があれば何でもできる」「踏み出せば、その一足が道となる」は、印刷業界にも通じる言葉だと感じます。刻々と変化する環境の中で挑戦を続けていきましょう。



GOOD TOMORROW GODO

印刷へ、新しい風を。


合同印刷機材株式会社

岡山営業所 〒700-0945 岡山市南区新保1145-6

TEL 086-232-3507 FAX 086-232-3538

広島・米子・福山・山口・姫路・松山・大阪

安心の大型補償&集団団体割引

○西日本自動車共済（経済産業局認可）の自動車共済

★大型補償 共済金額「無制限」



- ・人身傷害共済・対人賠償共済・対物賠償共済

★集団団体割引（印刷工業組合員限定）

- ・岡山県印刷工業組合加入の「会社のお車」や役員・従業員（同居の親族を含みます。）が所有するマイカーに適用します


西日本自動車共済協同組合

岡山県支部：岡山市北区西古松 237-126 TEL086-246-3355

本部：福岡市博多区東比恵 2-15-25 TEL092-441-5901

承認番号 NJ730.1504.0003_999999



人と企業を結ぶ架け橋に

山陽新聞グループ
SMN 山陽メディアネット

岡山市北区新屋敷町 1-1-18 山陽新聞新屋敷町ビル 1 階
TEL : 086-241-5252 FAX : 086-241-8833

岡山県洋紙商連合会



岡山紙商事(株)

岡山市北区富田 53-1

TEL.225-5151

(株)丸加

岡山市北区岡南町 2-2-36

TEL.222-0216

(株)高田紙店

津山市東新町 25

TEL. (0868) 23-2154

(株)高田洋紙店

岡山市南区米倉 72-3

TEL.244-1234

artience

TOYO INK

感性に響く価値を創りだし、
心豊かな未来に挑む

東洋インキ株式会社 中国営業部

Tel:082-511-3411 Fax:082-511-1601

www.artiencegroup.com



KOMORI

YouTube

印刷トラブルシューティングや
現場改善のノウハウを配信中！

印刷のお悩み解決動画は
こちらから▶

